

北陸新幹線レポート 《第19号》

～響くつち音、広がる未来～

令和5年11月30日発行

本レポートでは、県民のみなさんに100年に1度のプロジェクトである新幹線事業を見て、感じていただけるよう、今しか見ることができない工事の状況をはじめ、北陸新幹線に関する様々な情報を随時提供していきます。

開業日が3月16日に決定しました！



北陸新幹線開業PRポスター（県作成）

8月30日（水）、JR西日本・東日本から、北陸新幹線金沢・敦賀間の開業日が令和6年3月16日（土）と公表されました。また、運行本数や停車駅なども、合わせて公表されました。

県内区間には、東京・敦賀間直通列車として、「かがやき」9往復、「はくたか」5往復の計14往復が運行します。また、北陸内（富山・敦賀間または金沢・敦賀間）を運行する「つるぎ」が25往復運行します。

「かがやき」については、福井駅、敦賀駅への停車に加え、芦原温泉駅、越前たけふ駅にも、それぞれ2往復停車します。これにより、「かがやき」は県内全駅へ停車することとなります。

開業すると、福井・東京間が、現行※より33分短縮され、最速2時間51分で直通できるようになります。

※米原経由、東海道新幹線（ひかり）を利用した場合

新幹線車両が福井に初入線しました！

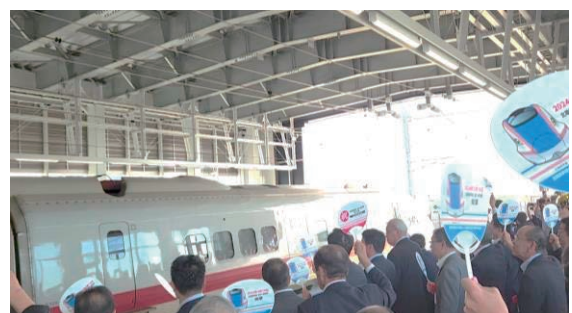
9月23日（土）より、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の車両走行試験が始まり、新幹線電気・軌道総合検測車 East-i（イーストアイ）が初日の23日に、営業車両である新幹線W7系電車が26日に、金沢・敦賀間を初走行しました。

これを受けて、23日には、福井県や新幹線駅設置市等で構成する北陸新幹線金沢・敦賀間しゅん功開業式等福井県実行委員会※が、芦原温泉駅において、北陸新幹線（金沢・敦賀間）初入線歓迎式典を開催しました。

※構成団体：福井県、福井市、敦賀市、あわら市、越前市、JR西日本金沢支社、鉄道・運輸機構北陸新幹線建設局、(株)ハピラインふくい、福井県北陸新幹線建設促進同盟会



歓迎式典（くす玉開被）



入線時の様子

県内の新幹線4駅で入線歓迎セレモニーが開催されました！

10月1日（日）、県内4駅で、新幹線W7系電車の入線歓迎セレモニーが開催されました。

一般公募された入線歓迎セレモニーには、定員の約3～5倍もの応募があり、計2,000名を超える参加者が、新幹線W7系電車を盛大に迎え入れました。



芦原温泉駅



福井駅



越前たけふ駅



敦賀駅

また、福井の盛り上がり全国に伝える「福井情熱駅長」1,000名も、4駅や沿線で新幹線W7系電車を歓迎しました。この様子はCMとして、開業前後に全国配信する予定です。



「福井情熱駅長」撮影の様子
(福井駅)



「福井情熱駅長」撮影の様子
(芦原温泉駅周辺)

東京駅構内でカウントダウンキャンペーンを開催しました！

県は、JR東京駅や丸の内周辺施設において、北陸新幹線福井・敦賀開業カウントダウンキャンペーンを9月30日（土）から10日間開催しました。

キャンペーンでは、越前和紙で作られた恐竜の展示や、県産食材や伝統工芸品を販売した物産展、福井県と株式会社タカラトミーがコラボした巨大プラレールジオラマの展示等を実施し、多くの方々にお越しいただきました。

JR東京駅1階の中央コンコースには、カウントダウンボードを設置しており、来年3月16日の開業日までカウントダウンを行います。



オープニングセレモニーの様子



カウントダウンボード

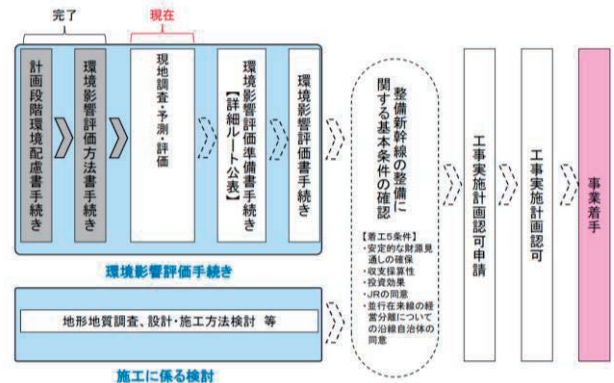
「北陸新幹線事業推進調査」が継続要求となりました

8月24日（木）、国土交通省から令和6年度の概算要求が公表されました。

敦賀・新大阪間の「北陸新幹線事業推進調査」は継続要求となり、その金額は、整備新幹線建設推進高度化等事業費18億4,600万円の内数として計上されました。

翌25日には、本県、京都府、大阪府、国土交通省、鉄道・運輸機構で構成される「北陸新幹線事業推進調査に関する連絡会議」が開催され、国土交通省および鉄道・運輸機構から、調査の進捗状況や来年度の対応等について説明がありました。

本県からは中村副知事が出席し、年末の政府予算案において、最大限の予算を確保することなどを求めました。



令和5年8月25日 会議資料抜粋（鉄道・運輸機構HPより）

令和5年度下期の合同中央要請が実施されました！

10月17日（火）、北陸新幹線建設促進同盟会等5団体※が合同で、自民党、与党PT、公明党、総務省、国土交通省へ要請活動を行いました。

要請では、**一日も早い全線開業の実現に向けて**、敦賀・新大阪間の駅位置・詳細ルートを早期に確定・公表することや、整備財源に関する議論を速やかに開始することなどを強く求めました。

※北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線建設促進沿線府県議会協議会、北陸経済連合会、関西経済連合会、関西広域連合



与党PT額賀座長等への要請

北陸新幹線建設促進同盟会の広報事業を紹介します！

北陸新幹線建設促進同盟会では、大阪までの一日も早い全線開業に向けて、関西など沿線地域の機運醸成を図るため、様々な広報活動を行っています。

「駅祭ティング2023」への出展

10月15日（日）、大阪市内の中之島公園で開催された「鉄道の日」記念イベント「駅祭ティング2023」に出展しました。早期全線開業に向けた応援メッセージを募集したところ、**1,388件もの応援メッセージが集まりました。**



ブース出展の様子

整備促進シンポジウム in 関西の共催

10月27日（金）、「北陸新幹線整備促進シンポジウム in 関西2023」を大阪市内で開催しました。（主催：関西経済連合会、関西広域連合、京都府、大阪府 共催：北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会）

トークセッションでは、杉本知事（北陸新幹線建設促進同盟会会長）から「福井・敦賀開業で高まる期待」についてのプレゼンを行いました。シンポジウムには、**WEB視聴を含め約350名が参加しました。**



シンポジウムの様子

早期全線開業に向けた県のPR活動を紹介します！

県では、早期全線開業に向けた機運醸成を図るため、来年3月16日の開業に向けて高まる福井県の魅力と全線開業による整備効果などを合わせてPRしています。

関西の駅内にPR広告を掲出しています！

7月から来年3月末まで、新大阪駅およびJR松井山手駅構内にPR広告(①)を掲出しています。

また、10月から来年3月24日(日)まで、JR京都駅およびJR大阪駅にPR広告(②)を掲出しています。

なお、時期によって掲出される広告デザインは変わります。

①



②



現在掲出中の広告デザイン

JR大阪駅でPRイベントを開催しました！

8月11日(金)～13日(日)の3日間、PRイベント「福井が いま、おもしろい!～2024年春北陸新幹線福井・敦賀開業!そして大阪へ!～」を開催しました。

イベントでは、福井県の魅力発信として恐竜バルーンなどの展示を行った他、大阪までの早期全線開業に向けた応援メッセージの募集や、北陸新幹線グッズ配布等を行いました。イベントには駅を訪れた多くの方々にお立ち寄りいただきました。



PRイベントの様子

なお、12月23日(土)～24日(日)には、京都駅においてPRイベントを開催する予定です。

「新幹線めがね」を制作しました！

本県を代表する産業であり、大阪に由来がある眼鏡産業と、大阪までの早期全線開業を合わせてPRするため、(一社)福井県眼鏡協会と連携して「新幹線めがね」を制作しました。

9月30日(土)、10月1日(日)には、「めがねフェス2023」に出展し、無地タイプの「新幹線めがね」に色塗りなどを行うワークショップを開催しました。



新幹線めがね

オリジナルデザインの年賀はがきが発売されました！

来年3月16日の福井・敦賀開業と大阪までの早期全線開業をPRするため、W7系等がデザインされた広告付年賀はがきが、11月1日(水)から県内で発売されました。

この年賀はがきは、販売価格が1枚につき5円安くなっています。ぜひ購入いただき、**県内外のみなさまに広く開業をPRしてください!**

年賀はがきの広告デザイン▶

